

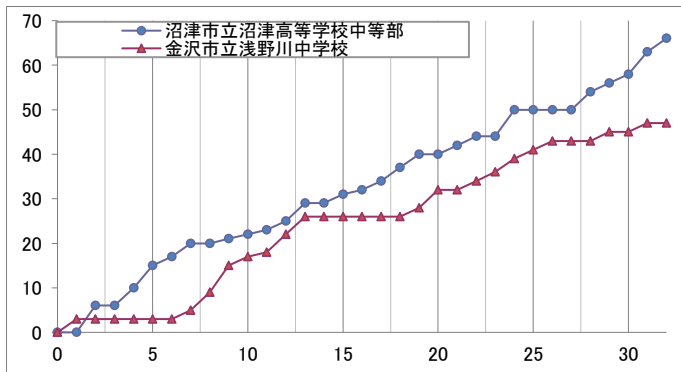


2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

第47回全国中学校バスケットボール大会

大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会	
会場	那覇市民体育館	
日時	2017年8月23日(水) 13:30	
コート	NAコート 第4試合	
カテゴリー	女子予選リーグMブロック	
主審	高嶋 憲影 (鳥取)	
副審	松田 茂治 (沖縄)	
TEAM A		TEAM B
市立沼津 (静岡県)	66	47 浅野川 (石川県)
	○	●
	20 1st 9 12 2nd 17 18 3rd 13 16 4th 8 -	

得点経過



BOXスコア

TEAM A		沼津市立沼津高等学校中中部						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	加藤 美桜 (CAP)	×	12	0	6	0	2	
5	落合 璃子	/	0	0	0	0	0	
6	稲 優穂	DNF	0	0	0	0	0	
7	松岡 祐月	DNF	0	0	0	0	0	
8	石川 瑞希	DNF	0	0	0	0	0	
9	勝亦 珠来	DNF	0	0	0	0	0	
10	西山 沙希	DNF	0	0	0	0	0	
11	前嶋 心花	×	6	0	1	4	1	
12	川口 美空	×	18	0	5	8	1	
13	鈴木 芹菜	×	14	1	5	1	3	
14	望月 莉七	×	16	0	7	2	1	
15	渡辺 京央華	DNF	0	0	0	0	0	
16	法月 歩瑚	DNF	0	0	0	0	0	
17	高田 美夕	DNF	0	0	0	0	0	
18	佐藤 花梨	/	0	0	0	0	0	
コーチ	能戸 健太							
合計			66	1	24	15	8	

TEAM B		金沢市立浅野川中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	川尻 冴恵子 (CAP)	×	14	0	6	2	5	
5	新木 亜沙菜	×	9	1	3	0	1	
6	中村 直緒	/	0	0	0	0	0	
7	竹田 涼夏	×	8	0	4	0	5	
8	北川 結梨	DNF	0	0	0	0	0	
9	安宅 美咲	DNF	0	0	0	0	0	
10	舛田 倫風	DNF	0	0	0	0	0	
11	杉原 伊織	×	12	0	6	0	2	
12	小黑 茉由	×	4	0	2	0	5	
13	宮崎 真希子	DNF	0	0	0	0	0	
14	種本 瑞保	/	0	0	0	0	0	
15	土屋 桜	/	0	0	0	0	1	
16	石立 凜花	/	0	0	0	0	1	
17	示村 心	DNF	0	0	0	0	0	
18	宮下 友里	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	宮西 美保							
合計			47	1	21	2	20	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

女子予選Mリーグ第2試合は東海ブロック代表の市立沼津(静岡)と北信越ブロック代表の浅野川(石川)の対戦となった。ゲーム開始早々、高さで劣る浅野川は、オールコートマンツーマンで早い展開に持ち込みたい。沼津はそれを知っていたかのようにバスを中心にボールを運び、オーバーナンバーでのオフェンスをきっちりと攻め、バスケットカウント等で加点していく。ボーナススローも決め、流れは沼津へ。どうにか流れをつかみたい浅野川は#7の個人技で連続得点し、一進一退の攻防が続く。2Qに入り浅野川の#4のシュートが入りだす。レイアップシュートを連続で決めた後、ミドルシュートでも得点し、2Qだけで11得点の活躍。沼津も負けじと#12のバスケットカウントや#4のバックシュートで加点する。インサイドでの得点を許したくない浅野川はインサイドプレイヤーに対してのファウルが増えてしまう。前半終わって浅野川#4、#7がファウル4つと不安材料を残す形で後半を迎える。後半開始も浅野川ベンチは#4、#7を休ませることなく起用。沼津はそれを見逃さずインサイドにボール集め続ける。ファウルができない浅野川はインサイドで連続得点を許してしまう。そんな苦しい状況の中、浅野川#11がDefでみせる。2本連続でスティールからのレイアップを成功させると、Offリバウンドにも果敢に飛び込み流れを相手に渡さない。3Q残り55秒沼津の#14がゴール下に切り込みバスケットカウントを決める。そのプレーに対して浅野川の#4が5つ目のファウルをしてしまい、退場となる。ゴール下の要を失ってしまった浅野川は#7のドライブや#5の3Pで追いつくが、終始ゴール下で体を張り続ける沼津のインサイドプレイヤーを抑えることができずここでタイムアップ。ファウルに苦しみながらもチームで高さをカバーしようとする浅野川のプレーはすばらしかった。点差は開いたがひと時も目を離せない好ゲームであった。